

一般社団法人 日本応用地質学会
令和元年度・2019 年度
第4回国際委員会・IAEG JAPAN 運営委員会 議事録(案)

日 時 : 2019 年 11 月 21 日 (木) 15:00~17:30

場 所 : 日本応用地質学会 事務局

出席者 : 伊藤委員長、菊地副委員長、徳楠委員、長谷川委員、百嶋委員、安田委員、山下委員、山田幹事
委任状提出: 加地委員、越谷委員、水野委員、百瀬委員

陪席: 茶石顧問、昆会員

議事:

1. 前回議事録(案)の確認

- ・前回(2019 年 9 月)に開催した委員会の議事録(案)を了承した。

2. 理事会報告

- ・令和元年度第 6 回理事会の内容について報告がなされた。

3. IAEG JAPAN 運営委員会活動について

(1) IAEG 事務連絡

1) 12th ARC 関連

- ・会議の概要報告書について説明がなされた。本報告書に Council Meeting 分を追加した上で、学会誌2月号への掲載を目標に準備を進める。
- ・調査団報告書について、設定した分担案に基づいて1月末を目標に原稿を提出してもらい、2~3月で編集、4月の国際委員会で報告会を行うことを目標とする。

2) IAEG Council Meeting 2019 関連

- ・当日配布された Agenda について説明がなされた。
- ・YEG (Young Engineering Geologist) の活動について、Japan NG からの参加候補者を継続して選定する。

3) 13th ARC 関連

- ・13thARC (2021 年 10 月、シンガポール) の開催概要を確認した。各種締切日を確認した上で、学会 HP・NL 等で会員へ周知する。

4) KSEG との交流活動について

- ・KSEG との交流活動について、KSEG 定期大会 (春・秋の年2回) またはワークショップ (毎年2月頃) において共同セッション (英語: テーマは自然災害?) を設定してもらった上で、相互に発表を行う形がよいと思われる。上記方針を JSEG 素案として、KSEG 会長の意見を聞いてみる。

5) IAEG Newsletter (2019_No.3) 関連

- ・JapanNG からの投稿記事の見出しについて説明がなされた。
- ・原稿提出期限について IAEG 事務局へ確認した上で、原稿準備を速やかに進める。

(2)その他

1) 国際火山ワークショップ 関連

- ・IAEG 事務局からの通知(①IAEG 後援の正式承認、②技術委員としてヨーロッパ地区副会長2名の選出)について、説明がなされた。

2) 学会誌 Bulletin 紹介

- ・学会誌12月号への投稿記事の原稿について、内容を確認した。
- ・次号担当委員は、原稿締め切りの11月末へ向けて準備を進める。
- ・Bulletin からの図表引用料金が新たに発生していることについて、IAEG 事務局へ状況を確認する。

3) 海外シンポジウム

- ・3rd ERC、13th ARC をはじめとする主要な海外シンポジウムの開催概要を確認した上で、学会 HP・NL 等で周知する。

4) 総務委員会 関連

- ・総務委員会からの指摘事項(出版物著作権の取り扱い、外部委員の実態調査、各種選考委員)について、説明がなされた。

5) 田中治雄国際積立金助成事業 関連

- ・申請から事業基金受領までの対応の流れについて説明がなされた。
- ・申請に対する認定通知の方法は、現在の電話での通知より、文書による通知のほうが望ましい。
- ・参加報告書(申請者作成)の学会誌掲載に向けて、編集委員会への原稿提出(A4_2頁を目安)を確認後、基金の支給手続きを行う。

4. ホームページ関係

(1)JSEG 英語版 HP

- ・災害調査団の写真集コーナー新設について理事会で承認を得たため、開設準備を進める。今後は、災害地質研究部会からの資料提供を受けて、写真(英文コメント付き)をアップロードする。なお、英文コメントについては、必要に応じて外部チェック(JSEG 一般会計より)を受けてもよいこととなった。

(2)JSEG 日本語版 HP

- ・HP について、適宜更新を行っていく。

5. その他

- ・次回委員会(令和元年度_第5回)は、令和2年1月6日または9日のいずれかで調整を進め、京大防災研究所にて開催予定とする。

以上